

私たちは、手入れの行き届かない公園などを花と緑の活々とした所にしたいと活動しています

# 公園ボランティア 江戸川グリーン・グリーン だより

第88号

発行日：2014年10月31日  
江戸川グリーン・グリーン広報

## 児童遊園での活動

活動日：10月6日(月)  
雨天中止



雨が静かに降るう～ 昨夜から良く降り続いています。6日(月)は台風18号がきてくれるとのこと(;\_ \_)江戸グリは中止します。それにしても2カ月続きで雨に見舞われるとは・・・今までは幸運に恵まれていたのに・・・運気を使い果たしたのかなあ。これで振り出し、また運が向いてくるでしょう。27日は同窓会の取材があるそうです。ペンキも届いています。よろしく。(堀川)

## 11月の予定

11月17日(月) 9:00～  
(南小岩二丁目南児童遊園)

11月は、祭日が2回あり、GGメンバー皆多忙のため17日(月)一回のみといたします。第3月曜日になりますのでご注意ください！！



バラ・後藤作

活動日：10月27日(月)9:00～  
参加者：小山内・長部・後藤・堀川



今日は、人生大学ボラ連世話人会の取材があるとのことでしたが宮島さん、澁っちゃんもは俳句連盟で欠席。当日朝、鳥さんからじゃらじゃら声で「わたし風邪ひいちゃって・・・」と電話。『取材後柿の木坂更科で、昼食会。10名で予約しました。出来るだけ都合をつけてください。』って昨日メールしたのに・・・どうしようかな～(;\_ \_)

作業は落ち葉掃き、奥もやりましたが、後藤さん長部さんと3人ではこれが精一杯。小山内さんがお茶を入れてくれる頃、取材の竹原さん、川瀬さん、川島さん、小泉さんの4人が見えました。長部さんに説明してもらい、作業後、後藤、堀川と世話人会の川瀬さん、川島さん、小泉さんで「更科」へ。「グリグリだより」を見てもらいながら、いろいろ経過など話しました。後藤さんも資料を持ってきて、説明してくれました。庭を見ながらの落ち着いた雰囲気の中、食事、懇談をしました。(堀川)

## 身の内にカメラ進入秋うららのりを



## 菊だより

グリーン・グリーンだより第88号がお手許に届くのは十月末。まさに「暮の秋」「冬隣」である。晩秋の花と言えばやはり菊。「奥の細道」を紐解くと「萩」の句は四句登場するが「菊」は私の地元、石川県「山中温泉」で詠んだ「山中や菊はたをらぬ湯の匂ひ」の一句のみ。因みに「菊」の字は「日本書紀」に「菊理媛神(くくりひめかみ)」として記されたのが最初とか。この神は加賀の白山神社に祀られる白山比咩神(しらやまひめのかみ)と同一神とされる。和歌では小倉百人一首の「心あてに折らばやをらむ初霜のおき感はせる白菊の花」が有名。もう一度俳句に目を移すと元禄期の市井の俳人、且藁の句「垣ごしや菊より出て長嘶し」は現代と何ら変わらない生活感が実に楽しく好きだ。

菊と言えば今、善養寺で「第四十八回影向菊花大会」を開催中です。菊花大花壇や二千鉢の特別出品、品評会授賞作品が境内いっぱい展示されて圧巻です。菊鉢の販売もやっています。期間は11月22日まで。是非足を運んでください。(宮島)

## 菊売の植木鉢から釣りを出し 千生

